



MODEL TS-2811

# ユニコーン 全自動引張試験機

UNICORN AUTOMATIC TENSILE TESTER

## 概要

高分子材料に必須の引張試験は従来、試料の取付け、伸びの測定を作業者が行なわなければならない、作業者によるデータのばらつき、非効率性が問題となっていました。

この度開発いたしましたユニコーン 全自動引張試験機では、120本の試料を自動搬送し、厚みの測定、標線マーキング、モデュラス・破断伸び・破断荷重の測定すべてを自動的に行ない、それらのデータ処理、S - S曲線の作成を行ないます。



MODEL TS - 2811

株式会社 上島製作所  
UESHIMA SEISAKUSHO CO.,LTD

## 特 長

試料の標線を自動的にマーキングし、3点測厚も自動で行ないます。

2個のCCDカメラによる非接触式標線読取りを採用し精度の高い計測を実現しました。

試料の自動搬送装置は極力部品点数を減らす設計を行ない、高信頼性と低価格を実現しました。

CCDカメラがとらえた映像を特殊な画像処理にかけるため、黒色以外の試料も測定が可能です。

## 仕 様

1. 本体最大容量	5 KN (500Kgf)
2. ロードセル容量	100N, 200N, 500N, 1KN, 2KN, 5KN (10kgf, 20kgf, 50kgf, 100kgf, 200kgf, 500kgf) のいずれかを選択
3. ストローク	チャック間距離最大 800mm
4. 試料セット本数	最大 120本
5. クロスヘッド移動	・駆 動 : ACサーボモータ ・速 度 : 5 ~ 500 mm/min ・速度精度 : 設定値の $\pm 1.0\%$ ・リターン速度 : 50 ~ 1500mm/min ・移動距離 : 0.1mm 単位デジタル表示 ・荷重リミッタ : ロードセル容量の102%でクロスヘッドが自動停止
6. データ処理機能	・試験片の幅 : キー入力 ・中間モデュラス : 6点まで測定可能 ・応力計算 : 現在の測定値, 各モデュラス及び破断点で自動計算 ・平均計算 : 中央値(JIS K6251), 単純平均, 加重平均 ・表 示 : パーソナルコンピュータのディスプレイ ・出 力 : パーソナルコンピュータのプリンタ
7. CCD伸び計	・標線追跡距離 : 上下とも最大600mm ・追従速度 : 最高1000mm/min ・標線追跡精度 : $\pm 1\text{mm}$ (20mm 標線で $\pm 5\%$ 相当) ・試料, カメラ間距離 : 140mm ・出力パルス分解能 : 0.01mm/パルス
8. 電源	AC100V , 2KVA , 50/60Hz
9. 本体外形寸法	幅900 × 奥行1050 × 高さ1730 mm

<http://www.ueshima-seisakusho.com>

E-mail: [sales@ueshima-seisakusho.com](mailto:sales@ueshima-seisakusho.com)

# Ueshima

株式会社 上島製作所

本社・工場 〒186-0011 東京都国立市谷保1053-1  
TEL.042-572-1397 FAX.042-573-1520  
大阪営業所 〒540-0038 大阪市中央区内淡路町1-3-14橋本ビル402  
TEL.06-6942-1631 FAX.06-6942-9702

■ UESHIMA製品に関するご意見、ご質問見積等のご請求、お問い合わせ

製品改良のため予告なく内容を変更する場合がありますのでご了承下さい。

JAT 027-434055